

依知小だより

学校の教育目標 「こころ豊かに ともに学ぶ子」

令和元年度
1月号
厚木市立依知小学校
発行責任者
荻野 浩文



～新年、新たな気持ちでスタート～



校長 荻野 浩文

あけましておめでとうございます。

令和2年(2020年)がスタートしました。それぞれのご家庭におかれましても新たな年を新たな気持ちでお迎えのことと思います。冬季休業中は、ご家庭の皆様や地域の皆様のおかげで、子どもたちは元気に安全に過ごすことができました。ありがとうございました。8日(水)の始業式では、「3学期は学年のまとめの時期であり、上の学年に向けて準備する学期でもある。一日一日を大切に過ごしてほしい。」ということ子どもたちに話しました。3学期は52日(6年生は49日)と短い期間ですが、充実した教育活動が送れるよう全職員で取り組んで参ります。引き続き保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



あいがとうの気持ちを・・・

1月30日(木)に給食の「調理員さん、生産者さん、あいがとうの会」を予定しています。給食委員会の子どもの発表をもとに、改めて給食について考える機会にしたいと思っております。生き物の命をいただいていることや作ってくれている人たちへの感謝の気持ちを忘れずに、毎日の給食を「あいがとう」の気持ちをもって、残さず食べてほしいと思います。また、給食は好きなメニューばかりではありません。苦手なものが出てきても、少しずつ食べることができるようになってほしいと思っています。一つ一つの実践を積み重ねながら、生涯にわたる自分の健康を自分でつくれる子どもになってほしいと願っています。



新年に心をこめて～書き初め会

日本の伝統文化である「書き初め会」を各学年ごとに実施しました。1・2年生は硬筆、3～6年生は毛筆にチャレンジしました。子どもたちは、年の初め、心をこめて一文字一文字丁寧に書いていました。書き初め展は下のおりです。子どもたちの力作をぜひ見にいらしてください。

3年生は「美しい心」、4年生は「流れる星」、5年生は「進む勇氣」、6年生は「新たな決意」です。



書き初め展

1月20日(月)～24日(金)

9:00～16:00

各教室の廊下に掲示しております。

2020年度の学習はここが変わります

次年度4月からは、新しい小学校学習指導要領の全面実施に伴い、学校での学習が変わることは、すでにご存じのことと思いますが、今回はその大まかな内容についてお知らせします。文部科学省の解説によると、これからの社会が、どんなに変化して予測困難な時代になっても、子どもたちに生き抜く力をもたせるために、次の力を付けさせることを目指しています。

「資質・能力の3つの柱」

- 1 知識及び技能
- 2 思考力、判断力、表現力など
- 3 学びに向かう力、人間性など



学習する教科等についても変更があります。

「教科等の変更点」

- 5・6年生の外国語・・・今までの外国語活動から教科へとなり、週2時間学習します。
- 3・4年生の外国語活動・・・教科ではありませんが、週1時間学習します。

そして、「何を学ぶか」だけでなく、主体的・対話的で深い学び(アクティブラーニング)の視点から、「どのように学ぶか」も意識して授業を進めていきます。

道徳はすでに平成30年度から「特別の教科」として教科化されました。また、プログラミング教育を含む情報活用能力の育成等も新しく盛り込まれています。

詳しくは、文部科学省のホームページか、依知小のホームページのトップページ右下の青い空に黄色い鳥の飛んでいる「生きる力」のバナーからも見る事ができます。

このような変更点を踏まえて、現在依知小学校でも次年度の教育課程の編成を進めているところです。生活時間表等の変更も検討中です。決定後には速やかに、その内容をお知らせできるようにします。

縄跳び旬間 1月14日(火)～23日(木)

縄跳び旬間が始まりました。15分休みには、短縄と長縄の練習をします。また、体育の時間にも積極的に縄跳びを取り入れます。この取り組みは、縄跳びをすることによって、体力の向上を図ることを目標とし、仲間と一緒に取り組むことや、自らの課題への挑戦などを通して、協力したり、達成したりすることの楽しさやうれしさを知ることにもなっています。24日(金)に、学年ごとに縄跳び大会を予定しています。



新入学児童保護者説明会のお知らせ

日時 令和2年2月3日(月) 13:45受付開始
会場 1階集会室 (入口は児童昇降口)
※ 当日1・2年生は13:30下校になります。

